

広島平和教育映画ライブラリー

要保存
No. 1

人類最高の倫理であるヒロシマを原点とする平和教育推進のために、広島平和教育研究所と広島映画センターは共同で「広島平和教育映画ライブラリー」を設置します。

16^m/m平和教育映画フィルム貸出料(1回)

題名	種別	時間	製作年度	貸出料
ひろしま	白黒	1時間40分	1953年(昭和28)	10,000
原爆の子	白黒	1時間30分	1952年(昭和27)	25,000
千羽鶴	白黒	1時間10分	1958年(昭和33)	10,000
ヒロシマの証人	白黒	1時間45分	1968年(昭和43)	10,000
猫は生きている	カラー	1時間10分	1975年(昭和50)	☆
ふたりのイーダ	カラー	(51年秋に完成)	☆	☆
広島・長崎1945年8月	白黒	18分	1970年(輸入)	3,000
ノーモア・ヒロシマ	カラー	20分	1975年(昭和50)	4,000
生きる—その証しのために	カラー	30分	1976年(昭和51)	5,000
太田川	カラー	25分	1974年(昭和49)	4,000
ヒロシマ原爆の記録	一部カラー	30分	1970年(昭和45)	4,000
われわれは監視する	カラー	38分	1975年(昭和50)	8,000
自衛隊	カラー	30分	1974年(昭和49)	5,000
教科書百年	カラー	30分	1973年(昭和48)	6,000

- (1) 「猫は生きている」は、学校巡回すみのところに限り貸出料5,000円。
- (2) 「太田川」の場合、音声は別途テープによる映写となります。
- (3) 出張映写、16^m映写機の貸出もいたします。
- (4) 送料は借用者負担とします。

■お申込みは「広島映画センター」へ

広島市八丁堀11-14共和ビル3階 (0822) 21-0271

■発行 / 広島平和教育研究所 広島市国泰寺町2丁目1-19

